愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅳ		
担当者(Instructors)	萩原 麻耶	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

各自の関心テーマに基づき、卒業論文の完成に向けて取り組む。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形式。各自でテーマを設定し，基本的に一人で卒業論文の作成に向かって課題をすすめる。講義中は随時，教員とコミュニケーションをとりながら課題をすすめる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	前期の振り返りと今後の進め方についての確認	□
第2回	進捗状況の報告会	夏休みでの進捗状況を報告する	□
第3回	卒業論文作成①	卒業論文作成と進捗状況の確認及び課題提示	□
第4回	卒業論文作成②	卒業論文作成と進捗状況の確認及び課題提示	□
第5回	卒業論文作成③	卒業論文作成と進捗状況の確認及び課題提示	□
第6回	卒業論文作成④	卒業論文作成と進捗状況の確認及び課題提示	□
第7回	進捗状況の発表会	各自の進捗状況を発表する	□
第8回	卒業論文作成⑤	卒業論文作成と進捗状況の確認及び課題提示	□
第9回	卒業論文作成⑥	卒業論文作成と進捗状況の確認及び課題提示	□
第10回	卒業論文作成⑦	卒業論文作成と進捗状況の確認及び課題提示	□
第11回	卒業論文作成⑧	卒業論文作成と進捗状況の確認及び課題提示	□
第12回	卒業論文作成と発表会の準備①	卒業論文作成と発表会へ向けた準備を行う	□
第13回	卒業論文作成と発表会の準備②	卒業論文作成と発表会へ向けた準備を行う	□
第14回	卒業論文発表会	完成した卒業論文の発表を行う	□
第15回	卒業論文の提出	卒業論文修正確認と修正後に提出	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

進捗状況について報告すべき内容を的確に報告できる資料を作成する（２時間程度） 卒業論文完成に向けて、内容を積み重ねる（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

卒業論作成の間、個別指導を行いながら課題・添削・修正を繰り返す。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	自らの関心に基づいた課題設定に対して、専門的知識を用いて探求し問題の課題解決について探求できる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

演習への取り組み，卒業論文または卒論レポートの内容，発表を総合的に評価する。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて配布する	
2		
3		
4		
5		